



SuMPO EPD

タイプⅢ環境宣言 (EPD)

登録番号：JR-AX-22001E-A

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8

KANDA SQUARE GATE

<https://ecoleaf-label.jp>



NIPPON STEEL

日鉄鋼板株式会社

NIPPON STEEL COATED SHEET CORPORATION



ニスクルーフ®L145

(NISCROOF® L145)



二段嵌合方式

#### 算定単位

1 t

#### 算定対象段階

最終財 中間財

製造段階（原材料調達、原材料の輸送、製品の製造）  
及び間接影響

#### 製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：東日本製造所〔船橋地区〕、西日本製造所〔尼崎地区〕と全国の特約店

主な規格：屋根30分耐火構造認定

(1)シングル葺き FP030RF-1794-1

FP030RF-1998

(2)二重折板葺き FP030RF-2022(1)~(4)

※枝番は裏打ち材の組合せによる。

形状：高強度折板屋根

主な板厚（単位mm、t=板厚）：

t=0.8

(t=0.6:二重折板の下葺きのみ)

#### 登録番号

JR-AX-22001E-A

#### 適用PCR番号

PA-180000-AX-05

#### PCR名

建設用鉄鋼二次加工製品（中間財）

#### 公開日

2023年1月16日

#### 検証合格日

2022年12月23日

#### 検証方式

個品別検証方式

#### 検証番号

JV-AX-24005

#### 検証有効期間

2027年12月22日

#### PCRレビューの実施

認定日等 2023年5月10日

委員長 松野 泰也

(千葉大学)

#### 第三者検証者\*

#### 外部検証員

奥山 哲也

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部

外部

\*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

#### 問い合わせ先

日鉄鋼板株式会社 営業総括部

TEL：03-6848-3700

<https://www.niscs.nipponsteel.com>

登録番号：JR-AX-22001E-A

### ① ライフサイクル影響評価結果

影響領域	生産+間接影響※1	生産のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	2200	3300	kg-CO <sub>2</sub> eq
酸性化	0.47	2.3	kg-SO <sub>2</sub> eq
富栄養化	0.012	0.033	kg-PO <sub>4</sub> <sup>3-</sup> eq

※1：A1～A3およびDの合計 ※2：A1～A3の合計

内訳	項目	単位	合計	【A1】 原材料調達	【A2】 原材料の輸送	【A3】 製品の製造	【D】 間接影響
	気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO <sub>2</sub> eq	3.3E+03	2.6E+03	4.0E+01	7.2E+02	-1.2E+03
	オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	4.3E-02	1.5E-04	3.2E-10	4.3E-02	-2.1E-07
	酸性化	kg-SO <sub>2</sub> eq	2.3E+00	1.7E+00	2.1E-01	3.8E-01	-1.8E+00
	光化学オキシダント	kg-C <sub>2</sub> H <sub>4</sub> eq	4.4E-02	1.9E-02	2.1E-03	2.3E-02	-2.5E-01
	富栄養化	kg-PO <sub>4</sub> <sup>3-</sup> eq	3.3E-02	3.2E-02	2.7E-13	1.7E-03	-2.2E-02

### ② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目		単位
非再生可能資源	7.6E+02	kg
非再生可能エネルギー	3.6E+04	MJ
再生可能資源	1.1E+03	kg
再生可能エネルギー	2.2E+02	MJ
淡水の消費	5.4E+00	m <sup>3</sup>

### ③ 材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)		単位
溶融めっき鋼板または塗装鋼板	98	%
断熱材	2	%

### ④ 廃棄物関連情報

項目		単位
有害廃棄物	0.0E+00	kg
無害廃棄物	3.0E+00	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

### ⑤算定結果に関する追加情報

- 1)原料として、エコリーフとして公開され原単位登録されている日本製鉄の冷延鋼板（フルハード）（JR-AW-22006E-A）を使用し、JR-AW-22006E-Aの原単位登録データを使用している。
- 2)間接影響として、二次加工品のため鋼スクラップは使用しないので原料の冷延鋼板（フルハード）の間接影響効果のみを評価した。  
JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、本宣言上①ライフサイクル影響評価結果 内訳表上の【D】間接影響列にその値を記載した。間接影響分は上記の表【A1】～【A3】の合計値に加算される。  
計算に使用したリサイクル率は93.0%（計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ（出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会）を使用）
- 3)輸送に関しては、日本製鉄一日鉄鋼板間及び日鉄鋼板一全国特約店間の海上輸送と陸送の距離をGoogleMap等の地図ソフトで計測して用いた。
- 4)一次データは、2021年度の実績値を使用した。電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。
- 5)本シートの算定結果はニスクルーフ®L145（高強度折板屋根）の平均値である。

### ⑥-1.その他の環境関連情報

### ⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令

### ⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。また、スクラップ原単位（スクラップ LCI）は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

### ⑧備考

変更日：2024年10月31日 エコリーフマークからSuMPOEPDマークに変更。

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。  
（参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>）